



あつという間の半年だった。

聞き書きのやり方を教わった夏休み、
取材に行って作品を書き上げた秋と冬。

そして、今日。

大変だったけど、

学校にいただけでは経験できないことばかりだった。

作品を携えて、会いに行こう。

「名人と仲間が待っている」

第17回

聞き書き甲子園 フォーラム

2019年

3月16日(土)

開場 13:00

木材会館 7階 檜ホール



主 催 聞き書き甲子園実行委員会

農林水産省/文部科学省/環境省/公益社団法人国土緑化推進機構/公益社団法人全国漁港漁場協会/全国内水面漁業協同組合連合会/NPO法人共存の森ネットワーク

第17回 聞き書き甲子園 フォーラム

プログラム

「聞き書き甲子園」は、全国100人の高校生が「森・川・海」の名人を訪ね、自然と共に生きる知恵や技を「聞き書き」する活動です。

日常生活では出会うはずのない、名人の仕事や人生。たった一人で、名人の世界にとびこんだ高校生たちの成果発表会を行います。

名人がゆっくりと語った言葉。自然と向き合う真剣な表情。高校生たちは、どう受け止めたのでしょうか。次代に繋げたい、豊かさのヒントがここにあります。

13:20 開会の挨拶

13:30 名人認定証授与・高校生修了証書授与

13:40 優秀作品賞・写真賞授与

13:50 “森・川・海の名人”と高校生の体験談

(聞き手:塩野米松・阿川佐和子) ☆代表で3組の名人と高校生が登壇します。

14:50 10分休憩

15:00 トークセッション～聞き書き甲子園 それぞれの未来～

(聞き手:下村健一) ☆聞き書き甲子園卒業生3名が登壇します。

16:00 閉会の挨拶(16:15 終了)



写真:柳本功

阿川佐和子.....文筆家
1953 年東京に生まれる。慶応義塾大学文学部西洋史学科卒業。TBS「朝のホットライン」「情報デスク Today」「筑紫哲也 NEWS23」などでリポーターやキャスターを務める。檀ふみとの共著『あ言ええこう食う』で、第15 回講談社エッセイ賞受賞。『ウメ子』で、第15 回坪田譲治文学賞、『婚約のあとで』で第15 回島清恋愛文学賞を受賞するなど、作家として活躍している。現在はTBS「サワコの朝」、テレビ朝日「たけしのTVタックル」にレギュラー出演中。2012年に出版された『聞く力』は170万部のベストセラーとなっている。



塩野米松.....作家
1947 年秋田に生まれる。芥川賞候補4回。小説やエッセイ、絵本、翻訳と幅広い執筆活動を行う傍ら、普通の人々の暮らしや職人の仕事を追って各地で聞き書きを続けている。法隆寺最後の棟梁といわれた西岡常一氏に聞き書きした『木のいのち木のこころ』の他、著書に『天から石が』『失われた手仕事の思想』『大黒柱に刻まれた家族の百年』『登頂 竹内洋岳』『もやし屋・秋田今野商店の100年』など多数。第1 回聞き書き甲子園より講師を務める。



下村健一・白鷗大学客員教授/時たまジャーナリスト
TBS 報道局アナ(スペースJ、等)を15 年務めた後、フリーキャスター(筑紫哲也 NEWS23、サタデーザッと、等)10 年。スクープ等で社内外表彰16 回。その後、内閣審議官として、民主・自民の3 政権で政府の情報発信に従事。現在は大学のみならず、小学国語教科書の執筆から企業研修まで、幅広い年齢層にメディアリテラシーの出張講義を展開中。福島県富岡町にて、「おせっぺとみおか」という次世代継承聞き書きプロジェクトも行っている。

参加申し込み方法



▶ **参加費 無料** ▶ **定員 150名** ※先着順で申し込みを受け付けます。

▶ **会場 木材会館7階 檜ホール**(東京都江東区新木場1-18-8)
(りんかい線・JR京葉線・東京メトロ有楽町線「新木場駅」より徒歩約3分
駅前ロータリー正面)

▶ **申込み締切 3月7日(木)**

※定員に達しない場合は、当日のご来場も可能です。

▶ **申し込み方法**

URL: <https://kikigaki17-forum.peatix.com/>

イベント情報サイト「Peatix」より、参加登録をお願い致します。



上記サイトをご利用になれない場合、「フォーラム申込み」と明記の上、①氏名②住所③電話④Eメール⑤所属(高校・団体・企業名等)を記載し、FAXもしくはEメールでお申し込みください。
お電話でもお受けいたします。

▶ **申し込み・問い合わせ先**

NPO法人共存の森ネットワーク(聞き書き甲子園実行委員会事務局)

〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26

コスモリヴェール松原301

TEL: 03-6432-6580 FAX: 03-6432-6590

E-mail: mori@kyouzou.org

トークセッション～聞き書き甲子園 それぞれの未来～

聞き書き甲子園が始まって17年。これまでに、全国各地で約1,700組の高校生と名人の出会いがありました。

聞き書き甲子園を終えた高校生たちは、悩んだり、葛藤したり、立ち止まったりしながらも、それぞれの未来に向かって、自分の足で歩いています。

今回は、女子大生、社会人、そして林業の仕事をする3名の聞き書き甲子園卒業生が登壇します。元TBS報道アナウンサーの下村健一さんによるインタビューを通して、聞き書き甲子園という経験を経た彼らの今、そして彼らが見ている未来を、丹念に聴いていきます。



【募金協力・企業寄付】 株式会社ファミリーマート

【協賛・協力】トヨタ自動車株式会社 富士フィルムホールディングス株式会社 京王電鉄株式会社 株式会社ティムコ 株式会社長塚電話工業所 株式会社トンボ

株式会社ベネッセコーポレーション マルハニチロ株式会社 一般財団法人環境文化創造研究所 公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会 公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

【後援】全国知事会 全国市長会 全国町村会 公益社団法人経済同友会 経団連自然保護協議会 【助成】日本財団



ファミリーマートは「夢の掛け橋募金」を通じてこの活動を支援しています。

あなたも、コンビニ、
FamilyMart